

1. 件名：女川原子力発電所 2 号炉の重大事故等対策等に係る訓練に関する面談

2. 日時：令和 5 年 11 月 14 日（火） 16 時 00 分～16 時 45 分

3. 場所：原子力規制庁（TV 会議システムを利用）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部検査グループ専門検査部門

関企画調査官、坂本主任原子力専門検査官、長澤主任原子力専門検査官、

岡村主任原子力専門検査官、末永検査技術専門職

女川原子力規制事務所

米倉副所長

東北電力株式会社

原子力本部 原子力部 課長（原子力防災担当） 他 11 名

5. 要旨

○東北電力株式会社（以下「東北電力」という。）から、SA（現場シーケンス訓練）及び大規模損壊訓練の実施時期について、資料及び参考資料（2023 年 9 月 28 日プレスリリース「女川原子力発電所 2 号機における安全対策工事完了時期の見直し概要について」）に基づき説明を受けた。また、当該訓練実施後に、燃料装荷時期が変更になった場合は、状況に応じて再訓練等を検討するとのことだった。

○原子力規制庁から、東北電力の訓練実施時期を踏まえ、原子力規制検査（「重大事故等対応訓練のシナリオ評価」及び「重大事故等対応要員の訓練評価」のチーム検査）を計画することを伝えた。

○東北電力から、了解した旨の回答があった。

6. その他

資料 女川原子力発電所 2 号炉シーケンス訓練および大規模損壊訓練の実施時期について（東北電力）